

# 『東醫寶鑑』からみる 生の知恵とビジョン

『東醫寶鑑』は、1613年に許浚(ホ・ジュン)により刊行された朝鮮の医書。  
各病名の下に基本学理から臨床にいたるまで、実用性を重んじ、  
簡単に手に入る薬材で病気になる前に治療する「養生」に基づいた朝鮮医学の集大成。  
2009年、世界記録遺産に登録。

## 招聘講師

高美淑(コ・ミスク)

坎以堂 代表、古典評論家

日時: 2016年12月6日(火) 15時から  
場所: 国際研究館 4階 共同2